

国立大学法人富山大学学術研究部芸術文化学系教員（キュレーション）公募

1. 募集人員 助教1名（任期5年，再任なし）
2. 所属 学術研究部芸術文化学系
3. 担当学部等 芸術文化学部芸術文化学科
4. 専門分野 キュレーション，アートマネジメント
5. 担当授業科目 ※将来，担当授業科目に変更が生じる可能性があります。
 - (1) 専門教育科目
 - ア 博物館概論，博物館実習など学芸員資格取得のための諸科目
 - イ アートマネジメント概論，プロジェクト授業などアートマネジメント関連の諸科目
 - (2) 教養教育科目
6. 採用予定年月日 令和8年4月1日以降のできるだけ早い時期
7. 応募資格
 - (1) 修士の学位を有すること。
 - (2) 芸術文化のマネジメント，特に，近現代美術のアートマネジメントなどについての研究業績があること。
 - (3) 学芸員資格を有すること。
 - (4) 芸術に関わる文化事業の企画・運営，設営・展示等についての実務経験を有することが望ましい。
 - (5) 本学に関連する展示，地域の催事の企画・運営等の実務を担当できること。
 - (6) 科学研究費補助金等外部資金の獲得に意欲があること。
 - (7) 英語で授業ができることが望ましい。
 - (8) 母語・国籍は問わないが，日本語が母語でない場合，担当授業及び学内業務に支障のない日本語能力を有すること。
 - (9) 地域貢献活動等，全学的活動に積極的に寄与でき，また，学部等の円滑な運営に協力できること。
 - (10) 入試業務等に携わる意思があること。
 - (11) 教養教育に貢献できること。
 - (12) 外国人留学生の教育に熱意があること。
 - (13) 採用後は通勤圏内に居住し，本学業務に専念できること。
8. 応募書類
 - (1) 履歴書（様式1）
 - (2) 教育研究業績書（様式2）

ア 教育上の能力，職務上の実績及び研究業績について，発表年月日の古い順に記載すること。なお，研究業績については，著書，原著論文，総説，その他及び学会発表に分類し記載すること。

また，応募者が「責任著者」である場合は，以下の例のとおり応募者の氏名の右に「（＊責任著者）」と記すこと。

例

（立山太郎氏が応募者の場合）

著書，原著論文，総説等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月（西暦）	発行所，発表雑誌等又は発表学会等の名称（査読付き論文には，（査読有）と記す）	概要 （200字程度）
（原著論文）				

＜論文名＞	共著	2023. ○	＜発表雑誌名称等＞○巻， ○号， pp. 750-758	薬師由美，鋤崎健二，立山太郎（＊責任著者），神通健二，大日正 （論文概要）○○○ ○○○○○
-------	----	---------	------------------------------------	--

イ 記載した研究業績について，本人の業績であることを証明できるよう，次の資料のデータを付けること。加えて，共著・分担執筆，共同発表については，本人の担当部分を明記すること。

a 著書：単著は，表紙，目次，奥付。共著は左記に加えて担当箇所の最初と最後のページ。

b 原著論文：最初と最後のページ。（査読付き原著論文，査読のない原著論文，修士論文等に分けること。）

c 総説：最初と最後のページ。

d その他：

イベントや展覧会等のプロデュース：広報印刷物，図録，評価・紹介記事等。（名称，日時，会場，主催者，本人の担った役割等の内容がわかる資料であること。）

e 学会発表：発表者，発表題目，発表年月日，発表機関名等，開催地，発表形式（オーラル・ポスター）がわかる資料。

f 著書，原著論文等で発行予定の場合は，証明書を添付すること。

ウ 全ての研究業績のうち，代表的なもの5点に○印をつけること。（○印をつけた業績のうち，著書，原著論文については，全編，本文のデータを提出すること。）

(3) 科学研究費獲得状況一覧（様式3）

(4) 外部資金等（科学研究費を除く）獲得状況一覧（様式4）

(5) 社会的な活動状況（所属学会・役員，地域貢献等を記したもの）（様式5）

(6) 採用後の教育及び研究に対する抱負（様式6）

（それぞれ1,500字程度。地域社会と連携した取り組みについても言及すること）

(7) 応募者の業績・人物について，照会できる方1名の職業・氏名及び連絡先（様式7）

※応募書類（様式1から様式7）は，富山大学ホームページ（教職員採用）からダウンロードして使用してください。

[URL] <https://www.u-toyama.ac.jp/outline/other-info/employ/>

※応募書類は，全てA4サイズで作成してください。

※応募書類は返却いたしませんので，予めご了承ください。

※応募書類に含まれる個人情報，選考及び採用以外の目的には使用しません。

※応募書類に映像資料が含まれる場合は，応募時にその旨をお申し出ください。提出方法を別途ご案内いたします。

9. 公募期限 【応募申出期限】令和7年8月21日（木）17時

【応募書類アップロード期限】令和7年8月28日（木）17時

※場合によっては公募期限を延長する可能性もあります。

10. 選考方法 第1次選考：書類選考，第2次選考：模擬授業及び面接

（第2次選考は，第1次選考通過者に対し，令和7年9月末までに実施する予定で

す。)

※選考結果については、後日通知いたします。

11. 応募方法 応募を希望する方は、「9. 公募期限【応募申出期限】」(フォーム QR コード)までに、以下のフォームに、①応募者氏名、②連絡先電話番号、③連絡先メールアドレスの3点を入力してください。

<https://forms.office.com/r/f4KVrXkytg>

担当者が入力内容を確認し、3営業日以内に応募書類のアップロード方法について返信しますので、「9. 公募期限【応募書類アップロード期限】」までに応募書類一式をアップロードしてください。

※送信後3営業日以内に返信がない場合は、必ずお問い合わせください。

※「9. 公募期限【応募書類アップロード期限】」までに応募書類を複数回アップロードした場合は、最新の日付のものを有効とします。また、「9. 公募期限【応募書類アップロード期限】」までに応募書類が1回もアップロードされなかった場合は、応募は無効となります。

12. 問い合わせ先【公募内容及び応募書類送付に関すること】

国立大学法人富山大学 五福高岡地区事務部 芸術系総務・学務課 (総務担当)

TEL : 0766-25-9191, FAX : 0766-25-9104

e-mail : soumukan@adm.u-toyama.ac.jp

【給与等に関すること】

国立大学法人富山大学 総務部人事課

TEL : 076-445-6524

※問い合わせの際は、「芸術文化学系教員(キュレーション)公募」に関する旨を、明らかにしてください。

13. 待遇等 (1)労働条件については、本学職員就業規則によることとします。
(2)給与は、学歴・職務経験等を考慮して決定されます。
(3)本公募による採用者の給与形態は、年俸制(退職手当が支給される年俸制)となります。
14. その他 (1)第2次選考(模擬授業及び面接)に係る経費(旅費・宿泊費・通信費等)は、応募者の自己負担となります。
(2)必要に応じて、別途資料の提出を求めることがあります。
(3)選考経過及び結果に関する問い合わせにはお答えいたしません。

○若手研究者の積極的な応募を歓迎します。

○富山大学では、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。

富山大学ダイバーシティ推進宣言に基づき、全学的に女性研究者を含め多様な人材が活躍できるよう、教育・研究活動と生活の両立支援、男女共同参画の推進に積極的に取り組んでいます。

男女共同参画推進やダイバーシティの取り組みは以下 URL をご覧下さい。

[ダイバーシティ推進センター]

<http://www3.u-toyama.ac.jp/danjo/>

[富山大学ダイバーシティ推進宣言]

<https://www.u-toyama.ac.jp/outline/other-info/gender-equal/>

